

令和元年度 下水道普及活動 年間報告



建設部下水道課

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS
2030年に向けて
世界の共通した
「持続可能な開発目標」です



下水道普及啓発活動の年間報告概要について

東松島市の下水道課では、生活に深く関わりのある下水道について、市民の方々に理解と関心を深めていただくため、「災害用マンホールトイレの利用」、「下水道なんでも相談」「子ども向けクイズ」などの普及啓発活動を行っています。

本報告書は、令和元年度における活動内容についてまとめたものです。

下水道普及活動内容について

令和元年度では、市内小中学校の運動会や熊本県熊本市でのイベントなど、全部で8つの活動を行いました。その活動を次頁以降にまとめています。

前年度と比較すると、実際にマンホールトイレを利用したイベントは2回から5回に増え、特に小中学校での運動会や文化祭では、生徒や教職員、父兄の方々が、自主的に組立等を行う機会ともなり、防災意識の向上にも繋がったと考えています。

利用者の意見としても、「災害時はマンホールトイレを使いたい」との好意的なものが多く、また、鏡、フック、防犯ブザーや流水音発生機などの、利用者目線に立った工夫についても多くの好意的な感想をいただきました。

開催日時	イベント名	掲載ページ
令和元年 5月25日(土)	矢本西小学校運動会	P2
令和元年 6月4日(火)	災害時実務研修	P3
令和元年 7月22日(月)	被災地ボランティア研修	P4
令和元年 7月27日(土)	矢本西市民センター開所式	P5
令和元年 8月31日(土)	矢本第二中学校体育祭	P6
令和元年10月6日(日)	熊本県熊本市市民体育祭	P7
令和元年10月9日(水)	インターンシップ研修	P8
令和元年10月24日(木)	矢本第二中学校文化祭	P9

令和元年5月25日（土） 東松島市立矢本西小学校運動会

【概要】

東松島市立矢本西小学校運動会の会場用トイレとして、マンホールトイレを設置しました。当日は、下水道課職員だけでなく、父兄や教職員の方々が主体的に設置や撤去作業を行いました。実際の利用についても好評で、沢山の来場者のほか、多くの生徒、児童にも利用され、最終的には700人以上に利用されました。

マンホールトイレの設置①	マンホールトイレの設置②	運動会の風景
		
		
<p>利用状況①</p>	<p>利用状況②</p>	<p>利用状況③</p>

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用3基、男性用3基*、多目的用1基、合計7基（洋式6、小1）を設置。

※男性用1基は小便器2つ

下水道課における普及・啓発活動

東松島市立矢本西小学校運動会の会場用トイレとしてマンホールトイレを設置。学校、父兄と事前協議の上、教職員、父兄と連携し、マンホールトイレの設置運営を行った。

小学校は、災害時の避難所に指定されており、運動会参加者は、有事の際、当該避難所を実際に利用することとなる。今回の取組は、下水道事業の普及啓発だけではなく、地域防災の点においても、大きな効果が見込めるものとなった。

この取組は、本市と同様に、大規模災害を経験した熊本県熊本市と連携し実施した。教職員3名、父兄6名、東松島市危機対策専門員及び下水道課職員対応。

令和元年6月4日（火） 災害実務研修

【概要】

震災から8年が経過し、本市の職員においても、災害時における実務を経験したことがない職員も増えていることから、大災害への備え、伝承を目的として開催された災害時実務研修の中で、災害時に備える防災設備として、マンホールトイレの設置等について研修を行いました。

なお、研修には、国土交通省、外務省、原子力規制委員会の職員も参加しました。

マンホールトイレの説明	マンホールトイレ組立	便座の組立
		
		
手押しポンプの組立	マンホールの蓋空け	マンホールトイレ収納

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用1基（洋式）を設置。※設置のみ

下水道課におけるの普及・啓発活動

他市町村からの派遣職員や市の若手職員に対して研修を行った。

また、研修には、国土交通省、外務省、原子力規制委員会も参加した。

災害時における防災施設等への知識向上や設置方法を学ぶことで、市役所が一体となって災害対応を行えるような実りある研修となった。

危機対策専門員及び下水道課職員対応。

令和元年7月22日（月） 被災地ボランティア研修

【概要】

東京都に所在する中高一貫校「目黒星美学園中学高等学校」より、第15回被災地ボランティア研修の実施を行うにあたり、講師依頼を受け、本市が実施しているマンホールトイレの役割や仕組みの説明、組み立て方について研修を行いました。

マンホールトイレの設置①	マンホールトイレの設置②	備品の設置
		
		
マンホールトイレの片付け①	マンホールトイレの片付け②	マンホールトイレ整備への寄附

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用3基、男性用2基、多目的用1基、合計6基（洋式5、和式1）を設置。

下水道課においての普及・啓発活動

目黒星美学園中学高等学校より被災地災害ボランティアの活動で参加した中、高校生及び引率者41名に対して、マンホールトイレの役割や仕組み、組み立て方について説明を行った。

また、翌日には改めて来庁し、マンホールトイレの整備に役立てて欲しいと、文化祭の収益金を本市に寄付いただいた。

同校は、東日本大大震災時、プロジェクトを立ち上げ、募金など被災者支援活動を行い、昨年度からは、本市においてマンホールトイレを利用した被災地研修を実施している。

東松島市危機対策専門員及び下水道課職員対応。

令和元年7月27日（土） 矢本西市民センター開所式

【概要】

矢本西市民センター完成に伴う開所式に参加しました。市民センターの設備でもあるマンホールトイレを、会場の屋外トイレとして設置し、利用方法や仕組みについて、理解を深めてもらえるよう、説明員を配置しました。また、ブースを出展し、「下水道なんでも相談」など、イベントも行いました。

マンホールトイレの設置	開所式の様子	下水道課ブース
		
		
<p>利用風景①</p>	<p>利用風景②</p>	<p>多くの方にご来場いただきました</p>

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用2基、男性用2基、多目的用1基、合計5基（洋式5）を設置

下水道課における普及・啓発活動

矢本西市民センター開所式において、会場トイレとして利用。下水道啓発パネルの展示、マンホールトイレアンケート、下水道クイズ、下水道なんでも相談コーナー、マンホールカードの配布を実施。

市民センターは、地域防災の拠点でもあるため、今回の取組は、下水道事業の普及啓発だけでなく、防災教育の観点からも、意義のあるものとなった。

下水道課職員対応。

令和元年8月31日（土） 矢本第二中学校体育祭

【概要】

東松島市立矢本第二中学校体育祭の会場用トイレとして、マンホールトイレを設置しました。事前に下水道課職員により、マンホールトイレの設置方法や、利用方法、仕組み等の説明を行い、当日は、説明を受けた生徒や父兄、教職員の方々が中心となって設置を行いました。

当日は、来場者のほか、多くの生徒にも利用されました。

マンホールトイレの説明	マンホールトイレ組立練習	体育祭の様子
		
		
<p>利用風景①</p>	<p>利用風景②</p>	<p>マンホールトイレの内部</p>

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用3基、男性用2基*、多目的用1基、合計6基（洋式5、小1）を設置。

※男性用1基は小便器2つ

下水道課における普及・啓発活動

東松島市立矢本第二中学校体育祭の会場用トイレとしてマンホールトイレを設置。学校、父兄と事前協議の上、生徒、教職員、父兄と連携し、マンホールトイレの設置運営を行った。

中学校は、災害時の避難所に指定されており、体育祭参加者は、有事の際は、当該避難所を実際に利用することとなる。今回の取組は、下水道事業の普及啓発だけではなく、地域防災の観点からも、大きな効果が見込めるものとなった。

生徒、父兄、教職員、東松島市危機対策専門員及び下水道課職対応。

令和元年10月6日（日） 熊本県熊本市向山校区町民体育祭

【概要】

本市では今年度より、共に大規模災害を経験し、マンホールトイレの普及を進める熊本県熊本市と連携し、普及啓発に取り組んでいます。今年度は、熊本市で行われる体育祭でのマンホールトイレを利用した普及啓発事業に参加しました。また、本市の説明ブースも設け、東日本大震災時の支援への感謝と復興を進める現在の状況や観光情報などについても説明を行いました。

マンホールトイレの設置①	マンホールトイレの設置②	体育祭の様子
		
		
<p>利用風景①</p>	<p>利用風景②</p>	<p>東松島市の説明ブース</p>

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

共用3基、男性用1基※、多目的用1基、合計5基（洋式4、小1）を設置。

※男性用1基は小便器2

下水道課における普及・啓発活動

熊本市のマンホールトイレを設置し、普及啓発事業を共催した。本市のマンホールトイレ備品（鏡、防犯ブザー、流水音発生機、フック等）を設置し、快適性が向上するよう支援を行った。

当日の利用者には、東日本大震災時に支援に来県した一般の方々もおり、被災地の現状を説明する機会にもなった。

熊本市 上下水道局管路維持課職員

東松島市 下水道課職員、建設課職員（ボランティア参加）対応。

令和元年10月9日（水） インターンシップ研修

【概要】

宮城県石巻商業高校から4名のインターンシップを受け入れました。インターンシップには、職場体験の一環として、マンホールトイレの設置や、他機関との協議など、普及啓発事業を実際に経験してもらいました。

カラーマンホールの説明	マンホールトイレの説明	マンホールトイレの設置①
		
		
マンホールトイレの設置②	手押しポンプの設置	提案書や活動報告書の作成

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用1基（洋式）を設置（設置のみ）。

下水道課における活動内容

マンホールトイレの設置、次回のイベント内容の協議、本市のマンホールトイレを利用した普及啓発事業の感想や提案等を実施した。

マンホールトイレについては、「一見難しいものを感じるが、実際は設置も簡単で、使いやすく、清潔なもの」との感想があった。

また、普及啓発事業により、地域社会への周知を進めていること、ポケモンキャラクターなどを利用したカラーマンホールについては、観光資源としても利用されていることにも関心をよせていた。

下水道課職員対応。

令和元年10月24日（木） 矢本第二中学校文化祭

【概要】

東松島市立矢本第二中学校文化祭の会場用トイレとして、マンホールトイレを設置しました。前日に下水道課職員により、マンホールトイレの設置方法や、利用方法、仕組み等の説明を行い、当日は、説明を受けた生徒や教職員の方々が中心となって設置を行いました。

当日は、生徒のほか、来場者も利用していただきました。

マンホールトイレの説明	マンホールトイレ組立練習①	マンホールトイレ組立練習②
		
		
手洗い場の設置	下水道課説明ブース	多くの方に利用いただきました

【活動実績】

マンホールトイレの設置台数

女性用1基、男性用1基、合計2基（洋式2）を設置。

下水道課においての普及・啓発活動

東松島市立矢本第二中学校文化祭の会場用トイレとしてマンホールトイレを設置。学校と事前協議の上、前日に2年生の生徒10名に対し、マンホールトイレの役割や仕組み、設置方法について説明を行った。

中学校は、災害時の避難所に指定されており、文化祭参加者は、有事の際は、当該避難所を実際に利用することとなる。今回の取組は、下水道事業の普及啓発だけではなく、地域防災の観点からも、大きな効果が見込めるものとなった。

生徒、教職員、下水道課職対応。